

医療部会報告

1、部会目的

平成22年度10月より地域自立支援協議会定例会議における相談支援事業所の事業報告や地域の課題等から関係機関との連携・ネットワークの構築のため「障がい者の医療に関するバックアップ体制作り」に向け、具体的な解決策を協議する。

2、部会構成員

心の泉ヘルパーステーション、春日井市肢体不自由児・者父母の会、医師会訪問看護ステーション、コロニー中央病院、春日井市民病院医療連携室、春日苑障がい者生活支援センター、事務局

3、平成24年度開催日・内容

開催	日時 第二火曜日 10:00～	内容
第1回	4月10日	医療的ケアの研修、受診サポートカードの利用方法、県主催の研修状況
第2回	5月8日	医療的ケアの研修内容、受診サポートカードの周知方法
第3回	6月12日	医療的ケアの研修内容、受診サポートカードの周知状況
第4回	7月10日	医療的ケアの研修内容、情報共有
第5回	8月14日	医療的ケアの研修内容、受診サポートカードの利用状況
第6回	9月11日	医療的ケアの研修、当日の流れ確認

4、平成24年度の取り組み

①受診サポートカード

愛知県、愛知県コロニーよりそれぞれ作られた「受診サポートカード」の周知・啓発を行った。方法として、部会の委員より各関係機関へ持ち帰ってもらい、利用方法や活用方法について話をしてもらった。

結果、医療現場より「受付、受診、検査等それぞれの場面で掲示するとよい」、親より「口頭で説明するよりも伝えやすい」といった現状把握ができた。

②医療的ケアの研修

介護保険課を通し、春日井市居宅介護支援事業所連絡会と共催で講演会を行った。

開催日：平成24年9月19日（水）15:00～17:10

目的：介護分野における医療的ケア実施の意識向上・啓発活動

内容：「医療的ケアが必要でも安心して暮らせるために

～介護職による医療的ケア法制化の意義～」

講師：名古屋大学大学院医学系研究科 障がい児（者）医療学寄附講座

教授 三浦清邦氏

春日井市地域自立支援協議会医療部会

中山恵子氏

アンケート集計結果

【資料6】

春日井市居宅介護支援事業所連絡会 講演会
平成24年9月19日（水）午後3時～

参加者：春日井市居宅介護支援事業所連絡会 63名
春日井市地域自立支援協議会医療部会 8名 合計71名
(アンケート回答者数 18名)

問1 所属している事業所の業種を教えてください。

① ヘルパー事業所	4
② 入所施設	0
③ 通所施設	2
④ 居宅介護支援事業所	11
⑤ その他	1 (小規模多機能・ケアマネ)
合計	18

問2 本日の講義内容を、どのくらい理解できましたか？

① よく理解できた	7
② おおむね理解できた	9
③ あまり理解できなかった	2
合計	18

問3 医療的ケア（たん吸引・経管栄養）の研修を受講する予定について教えてください。

① 受講する	0
② 受講したいが、予定はない	15
③ 受講しない	3
合計	18

②の理由・・・

現状、必要なケースがない、受講方法が分からない、受講機関が少ない、事業所が登録を考えていない、予定が立たない 他4

③の理由・・・

看護師であるため、介護職ではないため（知識は必要だと思う）

問4 今回の連絡会の感想をお聞かせ下さい。

分かりやすい説明で大変勉強になった、医療的ケアは家庭生活の一連の行為であるが、難しいものであると感じた、現状を聞くことができよかった、先生の話に感動した、重度心身障がい児・者について知る機会になり、勉強になった 他4

問5 今後、どのような研修を希望されますか？具体的に記入して下さい。

(医療的ケア（たん吸引・経管栄養）の実技 etc)

医療的ケアの実技（4）、医療的ケア等の知識 他1